

～いっしょに考えようハンセン病問題～

令和2（2020）年度 ハンセン病回復者等 支援者養成講座

基礎編 1日目

11/10
火

13:30～17:00

大阪府社会福祉会館4階403号室

基礎編 2日目

11/17
火

実践編

11/25
水

8:00～18:00

長島愛生園・邑久光明園

【定員】 基礎編：40人 実践編：20人

定員になり次第締め切ります

受講決定はメールでお知らせいたします

【受講料】

大阪市内在住・在勤の方：無料

それ以外の方：1,000円

※実践編受講者(大阪市内在住・在勤者含む)には

別途旅行傷害保険料相当額30円をご負担いただきます

※受講当日に諸経費(受講料・旅行傷害保険料)をお支払いいただきます

※実践編のみ参加の方は事前に諸経費をお支払いいただきます

入金方法についてはご相談ください

～新型コロナウイルス感染症対策について～

- ・基礎編は三密にならないよう大会議室で行います
- ・実践編はバス(リフト付車椅子可)の定員数を減らしています
- ・マスク着用、手指消毒、検温などの基本的対策を講じます
- ・状況によりオンライン開催等の内容変更や中止となる場合がございます



主催：大阪市、社会福祉法人^{恩賜財団}大阪府済生会ハンセン病回復者支援センター

協力：国立療養所長島愛生園・長島愛生園入所者自治会

国立療養所邑久光明園・邑久光明園入所者自治会

ハンセン病関西退所者原告団いちょうの会

令和 2(2020)年度 ハンセン病回復者等支援者養成講座プログラム

明治 40(1907)年から平成 8(1996)年まで続いた国のハンセン病隔離政策は、甚大な人生被害・人権侵害をもたらしました。今なお多くの入所者がハンセン病療養所に暮らさざるを得ない状況をつくっています。また、大阪にもハンセン病回復者とその家族は暮らしています。多くの市民のみなさんにハンセン病回復者等支援者養成講座にご参加いただき、ハンセン病問題を考え、解決に向け共に取り組んでいきたいと思ひます。

	日時	時間	講師等	内容
基礎編	11月10日 (火) 13:30 ～ 17:00 403号室	13:30～	事務局／大阪市	●開講式、あいさつ、支援者養成講座趣旨説明
		13:50～	和泉眞藏先生 (アイルランガ大学熱帯病 研究所ハンセン病研究室)	●医学の視点からみたハンセン病問題
		15:50～	ハンセン病関西退所者 原告団いちょうの会会員	●地域で暮らすハンセン病回復者がおかれている 実態と課題 ～地域でともに暮らすために～ 体験談を聞いた後、質疑応答・感想をお聞きします
	11月17日 (火) 13:30 ～ 17:00 403号室	13:30～	原田恵子さん(元大阪市ハン セン病問題検討委員会委員)	●大阪におけるハンセン病問題解決に向けた取り組み
		14:30～	黄光男さん(遺族・家族の会 「れんげ草の会」副代表)	●家族が受けた被害 講義の後、質疑応答・感想をお聞きします
		16:30～ 17:00	虹の会おおさか(ハンセン病 回復者サポーターズ)	●活動紹介
実践編	11月25日 (水)	8:00～ 18:00 (交通状況 により変動 あり)	【長島愛生園】【邑久光明園】 ・歴史館、社会交流会館見学 及び園内見学 ・納骨堂に献花 ・入所者からの聞き取り	●フィールドワーク(現地訪問)：岡山県瀬戸内市 実際に活動可能な支援者の養成を目的にハンセン病 療養所を訪問し、ハンセン病問題についての理解を さらに深める

ハンセン病回復者等支援者養成講座申込書

締切：10月30日

必要事項を記入の上、表面の住所に郵送・FAX・またはメールにてお申し込みください。

FAX：06-7506-9425 E-mail：hansensoudan@osaka-saiseikai.jp

フリガナ				勤務先	市内在住・在勤者は○
お名前					
連絡先 (住所)	〒 ※市内在住・在勤の場合、そのことがわかる住所を記載してください				
メール	※ハイフン(-)とアンダーバー(_)、1と小文字のL等の類似した文字はわかりやすくお書きください				
参加希望 日に○	11月10日(火)	11月17日(火)	11月25日(水)	TEL	※繋がりのやすいお電話番号をお願いします
				FAX	

※お申し込みいただいた個人情報につきましては、本講座以外の目的には使用しません。

お申込み・お問い合わせ先

ハンセン病回復者支援センター (西川・井ノ山・兼田・加藤)

大阪府中央区谷町7丁目4-15 大阪府社会福祉会館3階 Tel：06-7506-9424